

平成30年度行政事業レビューシート (復興庁)

事業名	福島県水産試験研究拠点整備事業			担当部局庁	復興庁	作成責任者			
事業開始年度	平成28年度	事業終了(予定)年度	平成30年度	担当課室	統括官付参事官(予算・会計担当)	参事官 山口 浩孝			
会計区分	東日本大震災復興特別会計								
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-			関係する計画、通知等	-				
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	原子力災害に由来する放射性物質関連の研究や、漁業の復興に資する研究課題に対応する研究拠点(福島県水産試験場)について、必要な施設や調査機器の整備等の支援を行うことで、東京電力(株)福島第一原子力発電所事故の影響により、壊滅的な被害を受けた福島県の水産業の復興に資する。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	原子力災害に起因する、福島県特有の新たな課題解決に必要な試験研究等を実施する福島水産試験場について、放射能研究棟及び放射能飼育実験棟の整備に必要な経費を補助。(補助率1/2)								
実施方法	その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)			27年度	28年度	29年度	30年度	31年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	-	40	293	358	-		
		補正予算	-	-	-	-	-		
		前年度から繰越し	-	-	27	85	-		
		翌年度へ繰越し	-	▲27	▲85	-	-		
		予備費等	-	-	-	-	-		
		計	0	13	235	443	0		
	執行額		-	13	211	-	-		
	執行率(%)		-	100%	90%	-	-		
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)		#DIV/0!	33%	72%	-	-		
平成30・31年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目		30年度当初予算	31年度要求	主な増減理由				
	水産試験研究拠点整備費補助金		358	-					
	計		358	-					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	27年度	28年度	29年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 30 年度
	原子力災害に由来する放射性物質関連の研究等に対応するため、研究拠点を整備	整備に取り組んだ拠点数	成果実績	箇所	-	1	1	-	-
			目標値	箇所	-	1	1	-	1
			達成度	%	-	100	100	-	-
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	水産庁調べ								
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	27年度	28年度	29年度	30年度 活動見込	31年度 活動見込
	整備に取り組んだ拠点数	活動実績	箇所	-	1	1	-	-	
		当初見込み	箇所	-	1	1	1	-	
単位当たり コスト	算出根拠			単位	27年度	28年度	29年度	30年度活動見込	
	執行額/研究拠点の整備に取り組んだ数		単位当たりコスト	百万円	-	13	211	443	
		計算式	執行額/研究拠点数		-	13/1	211/1	443/1	

政策評価	政策	2. 農業の持続的な発展							
	施策	⑩戦略的な研究開発と技術移転の加速化							
	測定指標	定量的指標		単位	27年度	28年度	29年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度
		実績値	-	-	-	-	-	-	-
目標値	-	-	-	-	-	-	-		
本事業の成果と上位施策・測定指標との関係									
福島県の研究拠点について、必要な施設の整備、漁業調査船への放射能調査機器の配備、国立研究開発法人や大学等有する高度な技術を当該地域へ迅速に導入し、研究成果の普及・実用化体制の強化等を推進することで、水産業の持続的な発展に資する。									

アクション・プログラムとの関係	改革項目	分野:								
	(第一階層) KPI	KPI (第一階層)			単位	計画開始時 年度	29年度	30年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度
		成果実績								
		目標値								
	達成度	%								
	(第二階層) KPI	KPI (第二階層)			単位	計画開始時 年度	29年度	30年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度
		成果実績								
		目標値								
	達成度	%								
	本事業の成果と改革項目・KPIとの関係									

事業所管部局による点検・改善

項目	評価	評価に関する説明
事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	放射性物質関連の研究や漁業の復興に資する研究課題への対応は復興に必要不可欠であり、福島県からは、これらの課題への対応を行う研究施設の整備等の支援を必要とされており、国民へや社会のニーズを的確に反映している。
地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	福島復興再生基本方針において、国が講ずべき措置として、福島県が設置する農林水産関係の研究拠点の整備に向けた構想の策定と具体化、その推進をサポートすることとされている。
政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	福島復興再生基本方針において、国が講ずべき措置として、福島県が設置する農林水産関係の研究拠点の整備に向けた構想の策定と具体化、その推進をサポートすることとされている。
競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	
一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無	本事業は、福島県の水産試験研究拠点整備に係る事業であるため競争性は有しない。
競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
受益者との負担関係は妥当であるか。	○	国の負担を事業費の1/2相当としており、福島県にも負担を求めた事業体系となっている。
単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	事業計画に示された費用は妥当であり、事業計画に沿って適切に実施されていることから、事業は適正なコストで執行されている。
資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	
費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	事業支出については、事業目的及び計画に沿ったものであり、必要最小限であることを確認している。
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○	設計及び解体工事に係る費用を節減したため。
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○	設計(基礎地盤改良工事)の見直しに不測の日数を要し、建設工事の着工が遅れたため。
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	本事業は、当年度に必要な額を予算措置しており、所要の手続きを経て効率的に執行している。

事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	事業計画に沿って実施されており、成果実績は目標に見合ったものと考えている。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	工事等請負者を決める際には、公募型プロポーザル方式及び指名競争を実施しており、効果的かつ低コストで適切に実施できている。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	事業計画に沿って実施されており、成果実績は目標に見合ったものと考えている。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	平成30年度に整備完了予定。
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-
	所管府省名	事業番号	事業名
点検・改善結果	点検結果	原子力災害に由来する放射性物質関連の研究や漁業の再開に不可欠新たな研究課題に対応するため、福島県が設置する研究拠点を整備する当該事業は、事業計画に沿って適切に実施されており、経費についても所要の手続きを経て効率的に執行されている。	
	改善の方向性	本事業は、放射性物質関連の研究や漁業の復興に資する研究課題へ対応するもので、復興に必要不可欠であるので、引き続き実施する必要がある。	
外部有識者の所見			
対象外			
行政事業レビュー推進チームの所見			
終了予定	福島水産試験場の放射能研究棟及び放射能飼育実験棟の整備は計画通りに終了する予定であり、事業の終了は適当である。		
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況			
予定終了	計画通り終了する。		
備考			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年度	-	平成23年度	-
平成24年度	-	平成25年度	-
平成26年度	-	平成27年度	-
平成28年度	-	平成29年度	新28-0004
平成29年度	復興庁 (0097)		

※平成29年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

復興庁
235百万円

(農林水産省へ移替え)



農林水産省
211.3百万円



[特定補助]

A 福島県
211.3百万円



[研究拠点の整備]



B 工事請負等
【一般競争契約(総合評価)】
三崎組・福浜大一建設特定建設工事共同
企業体 104.3百万円

【一般競争契約(総合評価)】
(株)丸長建設工業 50.0百万円

【一般競争契約(総合評価)】
(株)三崎組 35.0百万円

【一般競争契約(総合評価)】
(株)三浦電気工事 12.7百万円

【随意契約(公募)】
(株)ティ・アール建築アトリエ 9.0百万円

[建築工事等]

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

